

サンプル名

アルコール除菌ジェル

特徴

アルコール80%配合の除菌用ジェルです。
水もタオルもいらない速乾性すりこみ式で、手軽に手・指の消毒ができます。
とろみのあるジェル状なので、こぼれたりとび散らさず誰でも簡単に使えます。
60Mを使用した場合は、耐水性付与やベトツキの軽減が可能です。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	エタノール (95度)	40.00
2	サンジェローズ 60L もしくは 60M ※1	0.90
3	精製水	16.10
4	濃グリセリン	3.00
5	エタノール (95度)	40.00
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
total		100.00

調製方法

- 「No. 1~2」を室温でよく混合分散する。〔A相〕
- 「No. 3~4」を均一にする。〔B相〕
- 〔A相〕に〔B相〕に投入し、ホモミキサーを使って十分に攪拌する。〔C相〕
- 〔C相〕が透明に溶解したら「No. 5」を投入し、均一になるまで攪拌する。

使用原料

- ※1 サンジェローズ 60L 【大同化成工業 株式会社】
サンジェローズ 60M 【大同化成工業 株式会社】
医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル

備考

60Mを使用することで耐水性の皮膜を形成する為、持続性の向上が期待できると共にさらっとした使用感を付与できます。
また、本処方に基づきデオドラント剤への応用も可能です。

2010年11月1日

サンプル名

ビタミンC美容液(エチルアスコルビン酸)

特徴

3-O-エチルアスコルビン酸を1%配合した、ややとろみのある美容液です。
サンジェロースを使用することで、カルボマー等のアクリル樹脂系高分子の使用が困難なpH領域（pH5以下）でも、透明度が高く、安定な状態を保つことが可能です。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	74.00
2	クエン酸	0.15
3	クエン酸Na	0.20
4	エデト酸二ナトリウム	0.05
5	フェノキシエタノール	0.20
6	グリチルリチン酸ジカリウム	0.10
7	1, 3-ブチレングリコール	10.00
8	サンジェロース 60L ※1	0.30
9	3-O-エチルアスコルビン酸水溶液 (10%)	10.00
10	エタノール (95度)	5.00
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
total		100.00
弱酸性 (pH 4.5 ~ 5.5)		

調製方法

- 「No. 1~8」を混合溶解する。【A相】
- 「No. 9~10」を順次投入し、均一になるまでよく混合する。

使用原料

- ※1 **サンジェロース 60L** 【大同化成工業 株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル

備考

2011年12月2日

サンプル名

ビタミンC美容液(グルコシド)

特徴

安定型ビタミンC誘導体3%配合の美容液です。
 とろみのあるなめらかな使用感の美容液で、肌にすっとなじみます。
 なじませた後は、しっとりとしたうおいのある肌を保ちます。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	75.00
2	1, 3-ブチレングリコール	10.00
3	メチルパラベン	0.15
4	エチルパラベン	0.02
5	エデト酸四ナトリウム	0.02
6	トリメチルグリシン	0.50
7	トレハロース	0.20
8	グリチルリチン酸ジカリウム	0.10
9	サンジェローズ 60L ※1	0.25
10	SENSIVA SC50 JP ※2	0.20
11	精製水	10.00
12	L-アスコルビン酸2-グルコシド	3.00
13	水酸化カリウム (85%)	0.56
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.00

弱酸性 (pH 5.5 ~ 6.5)

調製方法

- 「No. 1~9」を混合溶解する。〔A相〕
- 「No. 11~13」を混合溶解する。〔B相〕
- 〔A相〕に〔B相〕を添加し、均一に混合する。

使用原料

- ※1 **サンジェローズ 60L** 【大同化成工業株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル
- ※2 **SENSIVA SC50 JP** 【株式会社成和化成】
 化粧品表示名称：エチルヘキシルグリセリン

備考

2009年9月18日

サンプル名

ボディジェルローション

特徴

肌への伸びがよく、みずみずしいタッチのウォータージェルです。
なじませた後もベタつきがなく、しっとりとしたうるおいのある肌を保ちます。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	75.00
2	トリメチルグリシン	0.10
3	グリチルリチン酸ジカリウム	0.05
4	サンジェローズ 60L ※1	0.40
5	SENSIVA SC50 JP ※2	0.25
6	メチルパラベン	0.10
7	1, 3-ブチレングリコール	15.00
8	精製水	9.00
9	ヒアルロン酸ナトリウム	0.10
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.00
弱酸性 (pH 5.5 ~ 6.5)		

調製方法

- 「No. 1~3」を75℃で加温溶解する。〔A相〕
- 「No. 4~7」を混合した後、〔A相〕に投入し、十分攪拌する。
- 40℃まで冷却後、「No. 8~9」を溶解したものを添加し、均一に混ぜ合わせる。

使用原料

- ※1 **サンジェローズ 60L** 【大同化成工業 株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル
- ※2 **SENSIVA SC50 JP** 【株式会社成和化成】
 化粧品表示名称：エチルヘキシルグリセリン

備考

2009年10月22日

サンプル名

NEW! モイスチャージェル

【コールドプロセス対応処方】

特徴

肌への伸びがよく、みずみずしいタッチのモイスチャージェルです。
なじませた後もベタつきがなく、しっとりとしたうるおいのある肌を保ちます。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	72.80
2	グリセリン	2.50
3	プロパンジオール ※1	4.50
4	ペンチレングリコール ※2	3.00
5	エチルヘキシルグリセリン ※3	0.10
6	サンジェローズ 90L ※4	0.10
7	精製水	14.85
8	カルボマー	0.15
9	精製水	1.80
10	アルギニン	0.20
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.00

弱酸性～中性 (pH 6.5 ~ 7.0)

調製方法

- 「No. 1～2」を室温で溶解する。〔A相〕
- 「No. 3～6」を分散した後〔A相〕に投入し、よく攪拌する。〔B相〕
- 予め溶解しておいた「No. 7～8」を投入し、よく攪拌する。
- 予め溶解しておいた「No. 9～10」を投入し、よく攪拌する。
-

使用原料

- ※1 Zemea Selectプロパンジオール【デュボン】
 ※2 HYDROLITE5 green【シムライズ】
 ※3 SENSIVA SC50 JP【成和化成】
 ※4 サンジェローズ 90L【大同化成工業】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル

備考

2019年11月12日

サンプル名

ピーリングジェル

特徴

フルーツ酸（クエン酸）を配合した水系クリアピーリングジェルです。
耐塩性の高いサンジェロースで増粘していますので、
液垂れが少なく肌なじみが良好になっております。
特に高粘性グレードのサンジェロース90Lを使用して頂くことで液垂れを
抑えることが可能です。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	73.50
2	サンジェロース 90L ※1	1.00
3	1, 3-ブチレングリコール	20.00
4	クエン酸	4.50
5	水酸化カリウム (85%)	1.00

total 100.00

酸性 (pH 3.5 ~ 4.0)

- 「No. 2~3」を混合して「No. 1」へ加え、75°Cで加温溶解した後、冷却する。
- 40°Cまで冷却後、「No. 4、5」を順次投入し、完全に溶解するまでよく 攪拌する。

高粘性タイプになりますので、ホモミキサー、真空脱法装置（泡抜き）の使用を
推奨致します。

使用原料

- ※1 **サンジェロース 90L** 【大同化成工業 株式会社】
医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル

2018年5月9日

本資料に記載されている内容は、最終製品における経時的安定性、工業所有権および薬事法に関わる制約を
クリアしていることを保証するものではありません。 商品化に際しましては、御社にて十分な
研究・調査・試験等を実施したうえでご検討ください。

サンプル名

海洋深層水(5%配合)ローション

特徴

肌への伸びがよく、みずみずしい使用感の海洋深層水高配合のジェルローションです。
サンジェローズを使用することにより、様々なミネラル成分を含有する海洋深層水を高配合しても、粘度低下が起きず、また、透明な外観を維持することが可能です。

処方例

No.	原料/成分名	配合量(%)
1	精製水	83.375
2	1, 3-ブチレングリコール	10.00
3	サンジェローズ 60L ※1	0.30
4	SENSIVA SC50 JP ※2	0.20
5	フェノキシエタノール	0.10
6	D-MINERALZ LC-40K ※3	5.00
7	精製水	1.00
8	クエン酸	0.0075
9	クエン酸Na	0.0175
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.000
中性 (pH 6.5 ~ 7.5)		

調製方法

- 「No. 1~5」を75℃で加温溶解する。〔A相〕
- 〔A相〕に「No. 6」を投入し、よく攪拌する。〔B相〕
- 〔B相〕に予め溶解しておいた「No. 7~9」を投入し、よく攪拌する。
- 30℃まで冷却する。

使用原料

- ※1 **サンジェローズ 60L** 【大同化成工業 株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル
- ※2 **SENSIVA SC50 JP** 【株式会社成和化成】
 化粧品表示名称：エチルヘキシルグリセリン

備考

- ※3 **D-MINERALZ LC-40K** 【TAIWAN YES】
 海洋深層水60倍濃縮液

2017年11月16日

サンプル名

海洋深層水(10%配合)ジェル

特徴

肌への伸びがよく、みずみずしい使用感の海洋深層水高配合のジェルです。
サンジェロースを使用することにより、様々なミネラル成分を含有する海洋深層水を高配合しても、粘度低下が起きず、また、透明な外観を維持することが可能です。

処方例

No.	原料/成分名	配合量(%)
1	精製水	73.00
2	1, 3-ブチレングリコール	15.00
3	サンジェロース 60L ※1	0.60
4	SENSIVA SC50 JP ※2	0.25
5	フェノキシエタノール	0.10
6	D-MINERALZ LC-40K ※3	10.00
7	精製水	1.00
8	クエン酸	0.015
9	クエン酸Na	0.035
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.00
中性 (pH 6.5 ~ 7.5)		

調製方法

- 「No. 1~5」を75℃で加温溶解する。〔A相〕
- 〔A相〕に「No. 6」を投入し、よく攪拌する。〔B相〕
- 〔B相〕に予め溶解しておいた「No. 7~9」を投入し、よく攪拌する。
- 30℃まで冷却する。

使用原料

- ※1 **サンジェロース 60L** 【大同化成工業 株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル
- ※2 **SENSIVA SC50 JP** 【株式会社成和化成】
 化粧品表示名称：エチルヘキシルグリセリン

備考

- ※3 **D-MINERALZ LC-40K** 【TAIWAN YES】
 海洋深層水60倍濃縮液

2017年11月16日

サンプル名

海洋深層水(10%配合)クリーム

特徴

肌への伸びがよく、ベタつきのない海洋深層水高配合のクリームです。
サンジェロースを使用することにより、様々なミネラル成分を含有する海洋深層水を高配合しても、粘度低下が起きず、また、乳化安定性を維持することが可能です。

処方例

No.	原料／成分名	配合量(%)
1	ホホバ油	15.00
2	植物性スクワラン	9.00
3	ベヘニルアルコール	1.50
4	セタノール	1.50
5	ペンタステアリン酸ポリグリセリル-10	1.20
6	ステアロイル乳酸Na	0.40
7	精製水	44.45
8	1, 3-ブチレングリコール	15.00
9	サンジェロース 60L ※1	0.60
10	SENSIVA SC50 JP ※2	0.15
11	フェノキシエタノール	0.20
12	シクロペンタシロキサン	1.00
13	海洋深層水濃縮液	10.00
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.00

弱酸性 (pH 4.5 ~ 5.5)

調製方法

- 「No. 1~6」を75℃で加温溶解する。〔A相〕
- 「No. 7~11」を75℃で加温溶解する。〔B相〕
- 〔A相〕をホモミキサーで攪拌しながら〔B相〕を添加し乳化する。
- 30℃まで冷却後、「No. 12、13」を順次投入し、ホモミキサーでよく攪拌する。

使用原料

- ※1 **サンジェロース 60L** 【大同化成工業 株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル
- ※2 **SENSIVA SC50 JP** 【株式会社成和化成】
 化粧品表示名称：エチルヘキシルグリセリン

備考

- ※3 **D-MINERALZ LC-40K** 【TAIWAN YES】
 海洋深層水60倍濃縮液

2017年11月16日

サンプル名

NEW! エモリエントクリーム

【コールドプロセス対応処方】

特徴

肌への伸びがよく、さらっとしながらもコクのある使用感のスキンクリームです。
なじませた後もベタつきがなく、肌をなめらかでうるおいのある状態に保ちます。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	38.40
2	グリセリン	15.00
3	プロパンジオール ※1	10.00
4	イソステアリン酸ポリグリセリル-10	0.50
5	ペンチレングリコール ※2	3.00
6	サンジェローズ 90L ※3	0.10
7	精製水	14.85
8	(アクリレート/アクリル酸アルキル(C10-30)) クロスポリマー ※4	0.15
9	スクワラン	10.00
10	トリ (カプリル酸/カプリン酸) グリセリル	5.00
11	イソステアリン酸ソルビタン	1.00
12	精製水	1.80
13	アルギニン	0.20
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
total		100.00

弱酸性～中性 (pH 6.5 ~ 7.0)

調製方法

- 「No. 1~4」を室温で混合する。〔A相〕
- 「No. 5~6」を分散した後〔A相〕に投入し、よく攪拌する。〔B相〕
- 予め溶解しておいた「No. 7~8」を投入し、よく攪拌する。〔C相〕
- 「No. 9~11」を均一分散した後〔C相〕に投入し、ホモミキサーでよく攪拌する。
- 予め溶解しておいた「No. 12~13」を投入し、よく攪拌する。

使用原料

- ※1 Zemea Select プロパンジオール【デュボン】
 ※2 HYDROLITE5 green【シムライズ】
 ※3 サンジェローズ 90L【大同化成工業】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル

備考

- ※4 Pemulen EZ-4U【ルーブリゾール】

2019年11月12日

サンプル名

尿素配合ハンドクリーム

特徴

角質を柔軟にする「尿素」を3%配合したハンドクリームです。
リッチでコクのあるクリームが肌をしっかりと保護し、手を乾燥から守ります。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	41.50
2	グリチルリチン酸ジカリウム	0.10
3	サンジェローズ 60L ※1	0.15
4	メチルパラベン	0.15
5	1, 3-ブチレングリコール	7.50
6	ワセリン	25.00
7	トリ (カプリル・カプリン酸) グリセリル	5.00
8	NIKKOL ニコムルス LC ※2	5.00
9	ステアリン酸	1.00
10	ステアリン酸グリセリル	0.30
11	メドウエストロド ※3	0.20
12	NIKKOL SILBLEND-91 ※4	0.50
13	精製水	0.50
14	水酸化カリウム (85%)	0.05
15	精製水	10.00
16	エデト酸四ナトリウム	0.05
17	尿素	3.00
18		
19		
20		
total		100.00

中性 (pH 6.5 ~ 7.5)

調製方法

- 「No. 1~2」を75℃で加温溶解する。〔A相〕
- 「No. 3~5」を混合した後、〔A相〕に投入し、十分攪拌する。〔B相〕
- 「No. 6~12」を75℃で加温溶解する。〔C相〕
- 〔B相〕をホモミキサーで攪拌しながら〔C相〕を添加し乳化する。
- 「No. 13~14」を溶解したものをへ添加し、よく攪拌する。
- 40℃まで冷却後、「No. 15~17」を溶解したものを添加し、均一に混ぜ合わせる。

使用原料

- ※1 **サンジェローズ 60L** 【大同化成工業 株式会社】
医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル

- ※2 **NIKKOL ニコムルス LC** 【日光ケミカルズ 株式会社】

- ※3 **メドウエストロド** 【一丸ファルコス 株式会社】

- ※4 **NIKKOL SILBLEND-91** 【日光ケミカルズ 株式会社】

備考

2009年10月22日

本資料に記載されている内容は、最終製品における経時的安定性、工業所有権および薬事法に関わる制約をクリアしていることを保証するものではありません。商品化に際しましては、御社にて十分な研究・調査・試験等を実施したうえでご検討ください。

サンプル名

スキンクリーム

特徴

肌への伸びがよく、さらっとした使用感のスキンクリームです。
なじませた後もベタつきがなく、肌をなめらかでうるおいのある状態に保ちます。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	70.00
2	トリメチルグリシン	0.50
3	グリセリン	3.00
4	サンジェロース 60L ※1	0.30
5	メチルパラベン	0.15
6	1, 3-ブチレングリコール	10.00
7	スクワラン	10.00
8	NIKKOL ニコムルス LC ※2	2.50
9	ステアリン酸	1.00
10	NIKKOL SILBLEND-91 ※3	2.00
11	精製水	0.50
12	水酸化カリウム (8.5%)	0.05
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.00

中性 (pH 6.5 ~ 7.5)

調製方法

- 「No. 1~3」を75℃で加温溶解する。〔A相〕
- 「No. 4~6」を混合した後、〔A相〕に投入し、十分攪拌する。〔B相〕
- 「No. 7~10」を75℃で加温溶解する。〔C相〕
- 〔B相〕をホモミキサーで攪拌しながら〔C相〕を添加し乳化する。
- 「No. 11~12」を溶解したものをへ添加し、よく攪拌した後、40℃まで冷却する。

使用原料

- ※1 **サンジェロース 60L** 【大同化成工業 株式会社】
医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル
- ※2 **NIKKOL ニコムルス LC** 【日光ケミカルズ 株式会社】
- ※3 **NIKKOL SILBLEND-91** 【日光ケミカルズ 株式会社】

備考

2010年2月26日

サンプル名

酸化チタン配合クリーム

特徴

肌への伸びがよく、酸化チタン独特のきしみ感を抑えたスキンクリームです。
水を主成分としたO/W型処方なので、肌にうるおいを与え、なめらかな状態を保ちます。
また、さらっとした使用感でベタつきがないので、化粧下地として使用できます。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	45.97
2	サンジェローズ 60L ※1	0.50
3	メチルパラベン	0.20
4	1, 3-ブチレングリコール	10.00
5	流動パラフィン (70S)	10.00
6	NIKKOL ニコムルス LC ※2	2.50
7	セタノール	2.00
8	ステアリン酸	1.50
9	NIKKOL SILBLEND-91 ※3	2.00
10	精製水	0.30
11	水酸化カリウム (85%)	0.03
12	ネオサンベール PW-6030A-20	25.00
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
total		100.00

中性 (pH 6.5 ~ 7.5)

調製方法

- 「No. 2~4」を混合したものを「No. 1」へ加え、75℃で加温溶解する。〔A相〕
- 「No. 5~9」を75℃で加温溶解する。〔B相〕
- 〔A相〕をホモミキサーで攪拌しながら〔B相〕を添加し乳化する。
- 「No. 10~11」を溶解したものをへ添加し、よく攪拌した後、40℃まで冷却する。
- 「No. 12」を投入し、ホモミキサーを使用して均一になるまで攪拌する。

使用原料

- ※1 **サンジェローズ 60L** 【大同化成工業 株式会社】
医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル
- ※2 **NIKKOL ニコムルス LC** 【日光ケミカルズ 株式会社】
- ※3 **NIKKOL SILBLEND-91** 【日光ケミカルズ 株式会社】
- ※4 **ネオサンベール PW-6030A-20** 【日揮触媒化成株式会社】
酸化チタンの配合量：「5. 85%」

備考

2010年11月8日

サンプル名

O/W UVジェルクリーム-A

疎水化HPMCを使用した耐水性と安定性を向上させた処方です。

特徴

肌への伸びがよく、酸化チタンのきしみを抑えたジェル状の日焼け止めクリームです。水を主成分としたO/W型処方なので、肌にうるおいを与え、なめらかな状態を保ちます。また、さらっとした使用感でベタつきがないので、化粧下地としても使用できます。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	54.90
2	サンジェローズ 90L (もしくは60L) ※1	1.00
3	フェノキシエタノール	0.30
4	Uvinul A Plus B ※2	8.00
5	NIKKOL ニコムルス 41 ※3	1.50
6	SENSIVA SC50 JP ※4	0.30
7	NIKKOL SILBLEND-91 ※5	1.00
8	エタノール (95度)	8.00
9	ネオサンペール PW-6030A-20 ※6	25.00
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
total		100.00

中性～弱アルカリ (pH 7.5 ~ 8.5)

- 「No. 1～3」を75℃で加温溶解（分散）する。〔A相〕
- 「No. 4～7」を75℃で加温溶解する。〔B相〕
- 〔A相〕をホモミキサーで攪拌しながら〔B相〕を添加し乳化する。
- 40℃まで冷却後、「No. 8」、「No. 9」を順次添加し、ホモミキサーを使用して均一になるまで攪拌する。

調製方法

- ※1 **サンジェローズ 90L (もしくは60L) 【大同化成工業 株式会社】**
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル

使用原料

- ※2 Uvinul A Plus B 【BASF ジャパン 株式会社】
 ※3 NIKKOL ニコムルス 41 【日光ケミカルズ 株式会社】
 ※4 SENSIVA SC50 JP 【成和化成 株式会社】
 ※5 NIKKOL SILBLEND-91 【日光ケミカルズ 株式会社】
 ※6 ネオサンペール PW-6030A-20 【日揮触媒化成株式会社】

備考

- SPF: 50 (予想値)、程度、PA: +++ (予想値)
- * 保存安定性は、ニコムルス41の増量で向上します。
- * 90Lをご使用頂いたほうが耐水性、安定性ともに向上する傾向です。

2016年6月7日

サンプル名

ヘアトリートメント①

特徴

毛髪にしなやかさとツヤを与える洗い流すヘアトリートメントです。
リッチでコクのある感触で、乾燥後も髪がバサつかずうるおいが持続します。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	80.00
2	クエン酸	0.10
3	アルギニン	0.20
4	トリメチルグリシン	0.50
5	ベヘントリモニウムクロリド (80%)	3.00
6	サンジェロース 60L ※1	0.50
7	メチルパラベン	0.20
8	1, 3-ブチレングリコール	10.00
9	セタノール	3.50
10	シリコーン混合物 (高重合ガムシリコーン約15%)	2.00
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.00

中性 (pH 4.0 ~ 5.0)

調製方法

- 「No. 1~5」を75℃で加温溶解する。〔A相〕
- 「No. 6~8」を混合した後、〔A相〕に投入し、十分攪拌する。〔B相〕
- 「No. 9」を加温溶解後、〔B相〕をホモミキサーで攪拌しながら添加し乳化する。
- 乳化後、「No. 10」添加し、よく攪拌する。
- 40℃まで冷却する。

使用原料

- ※1 **サンジェロース 60L** 【大同化成工業 株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル

備考

2010年2月4日

サンプル名

ヘアトリートメント②

特徴

毛髪にしなやかさとツヤを与える洗い流すヘアトリートメントです。
 リッチでコクのある感触で、乾燥後も髪がバサつかずうるおいが持続します。
乳化力の高い90Lを使用することで添加量を減らして調製いただく事が可能です。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	80.30
2	クエン酸	0.10
3	アルギニン	0.20
4	トリメチルグリシン	0.50
5	ベヘントリモニウムクロリド (80%)	3.00
6	サンジェローズ 90L ※1	0.20
7	メチルパラベン	0.20
8	1, 3-ブチレングリコール	10.00
9	セタノール	3.50
10	シリコーン混合物 (高重合ガムシリコーン約15%)	2.00
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.00
中性 (pH 4.0 ~ 5.0)		

調製方法

- 「No. 1~5」を75℃で加温溶解する。〔A相〕
- 「No. 6~8」を混合した後、〔A相〕に投入し、十分攪拌する。〔B相〕
- 「No. 9」を加温溶解後、〔B相〕をホモミキサーで攪拌しながら添加し乳化する。
- 乳化後、「No. 10」添加し、よく攪拌する。
- 40℃まで冷却する。

使用原料

- ※1 **サンジェローズ 90L** 【大同化成工業 株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル

備考

2016年11月3日

サンプル名

ヘアトリートメント③

特徴

アミドアミン型カチオン界面活性剤を主成分としたゲル状のヘアトリートメントです。
サンジェロースを使用することで、「ぷりん」としたゲル状のクリームとなり、
塗布時に垂れることなく、しっかりと毛髪になじませることができます。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	80.80
2	1, 3-プロパンジオール	6.00
3	サンジェロース 60L ※1	0.30
4	L-グルタミン酸	1.00
5	トレハロースヒドロキシプロピルトリモニウムクロリド	1.20
6	パラオキシ安息香酸メチル	0.20
7	セタノール	5.00
8	ステアリン酸ジメチルアミノプロピルアミド	2.50
9	ジ(カプリル酸/カプリン酸)プロパンジオール	3.00
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.00
中性 (pH 5.0 ~ 6.0)		

調製方法

- 「No. 1~6」を75℃で加温溶解する。〔A相〕
- 「No. 7~9」を75℃で加温溶解する。〔B相〕
- 〔A相〕に〔B相〕を加えて均一に溶解するまでよく攪拌する。〔C相〕
- 〔C相〕を攪拌しながら30℃まで冷却する。

使用原料

- ※1 **サンジェロース 60L** 【大同化成工業 株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル

備考

2015年5月30日

サンプル名

ヘアエッセンス①

特徴

毛髪にしなやかさとツヤを与える洗い流さないタイプのヘアエッセンスです。
ベタつかずツルツルとした感触で、髪にうるおいを与え、なめらかな状態を保ちます。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	75.00
2	トリメチルグリシン	0.30
3	濃グリセリン	2.50
4	サンジェロース 60L ※1	0.20
5	1, 3-ブチレングリコール	5.00
6	エタノール (95度)	15.00
7	Silsoft EM 202C ※2	2.00
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.00
中性 (pH 6.0 ~ 7.0)		

調製方法

- 「No. 1~3」を室温で溶解する。〔A相〕
- 「No. 4~6」を混合した後、〔A相〕に投入し、十分攪拌する。〔B相〕
- 「No. 7」添加し、よく攪拌する。

使用原料

- ※1 **サンジェロース 60L** 【大同化成工業 株式会社】
医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル
- ※2 **Silsoft EM 202C** 【モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社】

備考

2010年2月4日

ヘアエッセンス②

サンプル名

特徴

毛髪にしなやかさとツヤを与える洗い流さないタイプのヘアエッセンスです。フィッシュコラーゲンリッチ DBLが、毛髪に対して浸透、保護、修復等のコンディショニング効果を与えることにより、髪にうるおいを与え、なめらかな状態を保ちます。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	65.00
2	サンジェローズ 60L ※1	0.50
3	1, 3-ブチレングリコール	4.50
4	エタノール (95度)	20.00
5	フィッシュコラーゲンリッチ DBL ※2	10.00
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.00
弱酸性 (pH 5.5 ~ 6.5)		

調製方法

- 「No. 2~3」を混合した後、「No. 1」に投入し、十分攪拌する。〔A相〕
- 「No. 4」、「No. 5」を順次添加し、よく攪拌する。

使用原料

- ※1 **サンジェローズ 60L**【大同化成工業 株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル
- ※2 **フィッシュコラーゲンリッチ DBL**【日本化薬フードテクノ株式会社】

備考

2014年10月31日

本資料に記載されている内容は、最終製品における経時的安定性、工業所有権および薬事法に関わる制約をクリアしていることを保証するものではありません。商品化に際しましては、御社にて十分な研究・調査・試験等を実施したうえでご検討ください。

サンプル名

クレンジングリキッド

特徴

オイルフリータイプの液状メイク落としです。
適度なとろみがあり、お肌をマッサージするようにメイク落としできます。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	サンジェローズ 60L ※1	0.50
2	ジプロピレングリコール	20.00
3	精製水	54.00
4	N-ヤシ油脂肪酸アシル-L-アラニンナトリウム液 (30%)	5.00
5	ポリオキシエチレンメチルグルコシド (10E.0.)	10.00
6	ポリオキシエチレン (7) ヤシ油脂肪酸グリセリン	10.00
7	10%クエン酸水溶液	0.50
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.00
中性 (pH 6.0 ~ 7.0)		

調製方法

- 「No. 1~3」を75℃で十分攪拌し、溶解する。【A相】
- 「No. 4~6」を順次【A相】に投入し、均一になるまでよく攪拌する。
- 「No. 7」を投入し、よく攪拌する。

使用原料

- ※1 **サンジェローズ 60L** 【大同化成工業 株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル

備考

2010年7月28日

サンプル名

クレンジングジェル

特徴

メイクなじみが良く、肌に優しいノンオイルタイプのクレンジングジェルです。サンジェロースが、水っぽいカルボキシビニルポリマーのゲルに濃厚な粘性を付与し、使用時のメイクなじみをアップさせます。また、Mファインオイル COG-7Mが、洗浄時のヌルつきを抑え、すすぎ残しのない、さっぱりとした洗い上がりが実感できます。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	82.80
2	サンジェロース 60L ※1	0.20
3	1, 3-ブチレングリコール	5.00
4	カルボキシビニルポリマー	0.50
5	精製水	2.25
6	水酸化カリウム (85%)	0.25
7	Mファインオイル COG-7M ※2	5.00
8	ポリオキシプロピレン (14) ジグリセリルエーテル	2.00
9	1, 2-ペンタンジオール	2.00
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.00
中性 (pH 6.0 ~ 7.0)		

調製方法

- 「No. 1~4」を75℃で加温溶解する。〔A相〕
- 「No. 5~6」を溶解した後、〔A相〕に投入し、十分攪拌する。〔B相〕
- 〔B相〕を冷却し、均一混合した「No. 7~9」を投入して攪拌する。

使用原料

- ※1 サンジェロース 60L 【大同化成工業 株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル
- ※2 Mファインオイル COG-7M 【ミヨシ油脂 株式会社】

備考

2014年10月31日

本資料に記載されている内容は、最終製品における経時的安定性、工業所有権および薬事法に関わる制約をクリアしていることを保証するものではありません。商品化に際しましては、御社にて十分な研究・調査・試験等を実施したうえでご検討ください。

サンプル名

ヘアシャンプー①

特徴

キメ細かい泡で頭皮と毛髪をやさしく洗うアミノ酸系のヘアシャンプーです。
洗い流し時の泡切れも良く、髪につるつるとした感触を与えます。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	サンジェローズ 60L ※1	0.20
2	1, 3-ブチレングリコール	5.00
3	精製水	26.30
4	カチオン化セルローズ (ポリクオタニウム-10)	0.30
5	精製水	14.20
6	安息香酸ナトリウム	0.50
7	N-ヤシ脂肪酸アシル-L-アラニンナトリウム液 (30%)	30.00
8	ラウリン酸アミドプロピルベタイン液 (30%)	20.00
9	ポリオキシエチレン (7) ヤシ脂肪酸グリセリン	1.50
10	10%クエン酸水溶液	2.00
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.00

中性 (pH 6.0 ~ 7.0)

調製方法

- 「No. 1~3」を75℃で十分攪拌し、加温溶解する。〔A相〕
- 「No. 4~6」を溶解した後、〔A相〕に投入し、均一になるまでよく攪拌する。
- 「No. 7~8」を順次投入し、均一になるまでよく攪拌する。
- 「No. 10」を投入し、均一になるまでよく攪拌した後、30℃まで冷却する。

使用原料

- ※1 **サンジェローズ 60L** 【大同化成工業 株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルローズ
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルローズ
 ヒドロキシプロピルメチルセルローズステアロキシエーテル

備考

2010年5月18日

サンプル名

ヘアシャンプー②

特徴

アミノ酸系洗剤を主成分とした、粘性のあるヘアシャンプーです。
サンジェロースを使用することで、脂肪酸アルカノールアミド等の増粘成分を多量に配合することなく増粘することが可能なので、アミノ酸系洗剤本来の肌にうるおいを残しながらもさっぱりした洗い上がりのヘアシャンプーが調製可能です。

処方例

No.	原料/成分名	配合量(%)
1	1, 3-ブチレングリコール	5.00
2	サンジェロース 60L ※1	0.80
3	2-アルキル-N-カルボキシメチル-N-ヒドロキシエチル イミダゾリニウムベタイン (30%)	5.00
4	N-ヤシ油脂肪酸アシル-L-グルタミン酸トリエタノールアミン液 (30%)	40.00
5	精製水	43.20
6	エデト酸二ナトリウム	0.10
7	安息香酸ナトリウム	0.50
8	塩化0-[2-ヒドロキシ-3-(トリメチルアンモニオ)プロピル]ヒ ドロキシエチルセルロース	0.20
9	濃グリセリン	5.00
10	フェノキシエタノール	0.20
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
total		100.00

弱酸性 (pH 5.5 ~ 6.0)

参考粘度値 (1,500 ~ 2,500 mPa・s)

調製方法

- 「No. 1~4」を75℃で加温溶解する。〔A相〕
- 「No. 5~9」を75℃で加温溶解する。〔B相〕
- 〔A相〕に〔B相〕を加えて均一に溶解するまでよく攪拌する。〔C相〕
- 〔C相〕を30℃まで冷却する。

使用原料

- ※1 サンジェロース 60L 【大同化成工業 株式会社】
医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル

備考

2013年5月10日

サンプル名

アミノ酸系ヘアシャンプー

特徴

アミノ酸系洗浄剤を主成分とした、粘性のあるヘアシャンプーです。
サンジェロースを使用することで、脂肪酸アルカノールアミド等の増粘成分を多量に配合することなく増粘することが可能なので、アミノ酸系洗浄剤本来の肌うるおいを残しながらもさっぱりした洗い上がりのヘアシャンプーが調製可能です。

処方例

No.	原料/成分名	配合量 (%)
1	サンジェロース 60L ※1	0.30
2	ラウロイルメチルーβ-アラニンナトリウム液 (30%)	25.00
3	N-ラウロイル-L-アスパラギン酸ナトリウム液 (30%)	10.00
4	ラウラミドプロピルヒドロキシスルタイン (30%)	15.00
5	アルキル(8~16)グルコシド	3.00
6	精製水	40.60
7	塩化0-[2-ヒドロキシ-3-(トリメチルアンモニオ)プロピル]ヒドロキシエチルセルロース	0.60
8	安息香酸ナトリウム	0.50
9	精製水	4.50
10	クエン酸	0.50
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
total		100.00

中性 (pH 6.2 ~ 7.2)

参考粘度値 (1,500 ~ 2,500 mPa・s)

調製方法

- 「No. 1~5」を75℃で加温混合する。〔A相〕
- 「No. 6~8」を75℃で加温溶解する。〔B相〕
- 〔A相〕に〔B相〕を加えて均一に溶解するまでよく攪拌する。〔C相〕
- 〔C相〕にあらかじめ溶解させた「No. 9~10」を投入し、よく攪拌する。〔D相〕
- 〔D相〕を30℃まで冷却する。

使用原料

- ※1 **サンジェロース 60L** 【大同化成工業 株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル

備考

2015年5月30日

サンプル名

アミノ酸系液体洗顔料

特徴

アミノ酸系洗浄剤を主成分とした、とろみのある液体洗顔料です。
サンジェロースを使用することで、両性界面活性剤や脂肪酸アルカノールアミドを多量に配合することなく増粘することが可能なので、アミノ酸系洗浄剤本来の肌うるおいを残しながらもさっぱりした洗い上がりの洗顔料を調製可能になります。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	35.25
2	エデト酸二ナトリウム	0.10
3	メチルパラベン	0.10
4	フェノキシエタノール	0.75
5	1, 3-ブチレングリコール	5.00
6	サンジェロース 60L ※1	0.80
7	2-アルキル-N-カルボキシメチル-N-ヒドロキシエチルイミダゾリニウムベタイン (30%)	3.00
8	N-ヤシ油脂肪酸アシル-DL-アラントリエタノールアミン液 (30%)	50.00
9	クエン酸水溶液 (5.0%)	5.00
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
	total	100.00
	中性 (pH 6.5 ~ 7.5)	

調製方法

- 「No. 1~6」を75℃で加温溶解する。〔A相〕
- 〔A相〕に「No. 7、No8」を加えて均一に溶解するまでよく攪拌する。〔B相〕
- 〔B相〕を攪拌しながら、「No. 9」を徐々に添加してよく攪拌する。〔C相〕
- 〔C相〕30℃まで冷却する。

使用原料

- ※1 サンジェロース 60L 【大同化成工業 株式会社】
医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル

備考

2011年12月2日

サンプル名

液体せっけんベース

特徴

脂肪酸石けんを主成分とし、サンジェロースでとろみをつけた液体せっけんです。
カリ石けん素地液の増粘によく用いられる両性界面活性剤や脂肪酸アルカノールアミド
を使用していないため、ぬるつきが少なく、さっぱりとした使用感が特徴です。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	精製水	41.10
2	エデト酸四ナトリウム	0.10
3	1, 3-ブチレングリコール	5.00
4	サンジェロース 60L ※1	0.80
5	カリ石けん素地液 (濃度: 35%)	50.00
6	アルキル (8~16) グルコシド	3.00
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
		total 100.00
アルカリ性 (pH 10.5 ~ 11.5)		

調製方法

- 「No. 1~4」を75℃で加温溶解する。〔A相〕
- 〔A相〕に「No. 5、No. 6」を加えて均一に溶解するまでよく攪拌する。〔B相〕
- 〔B相〕を攪拌しながら、30℃まで冷却する。

使用原料

- ※1 **サンジェロース 60L** 【大同化成工業 株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル

備考

2011年6月9日

サンプル名

スタイリングフォーム

特徴

スーパーハードなスタイリングフォーム
泡保持性に優れた、弾力のあるモチモチとした泡が特徴のスタイリングフォームです。
サンジェロースを配合することで、泡保持性や指通り性が向上します。

処方例

No.	原料／成分名	配合量 (%)
1	カチナールCTC-70ET ※1	0.30
2	カチナールDC-80K ※2	0.30
3	ミリスチン酸イソプロピル	0.40
4	セタノール	0.40
5	ミネラルオイル	0.20
6	オレイルアルコール	0.20
7	オレスー7	0.70
8	セテスー10	0.70
9	サンジェロース 60L ※3	0.10
10	メチルパラベン	0.10
11	精製水	60.00
11	エタノール	0.50
12	オレスー15	1.50
13	香料	0.10
14	PVP(30%エタノール溶液)	7.00
15	ユカフォーマーR205 ※4	10.00
16	HCポリマー1NS ※5	2.50
17	精製水	10.00
18	SS-2802 ※6	5.00
20		
total		100.00

調製方法

- 「No. 1~8」を80℃で加温溶解する。〔A相〕
- 「No. 9と10」を〔A相〕に加え、十分に攪拌する。その後冷却〔B相〕
- 「No. 11~15」を混合し、攪拌して均一とする。〔C相〕
- 〔B相〕が40℃になったら〔C相〕を投入し、攪拌する。〔D相〕
- 「No. 16」を「No. 17」で希釈したものと「No. 18」を〔D相〕に投入し、攪拌する。

使用原料

- ※1 カチナールCTC-70ET 【東邦化学】
 ※2 カチナールDC-80 【東邦化学】
 ※3 サンジェロース 60L 【大同化成工業 株式会社】
 医薬部外品名称：疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース
 化粧品表示名称：ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース
 ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル
 ※4 ユカフォーマーR205 【三菱化学】
 ※5 HCポリマー1NS 【大阪有機化学】
 ※6 SS-2802 【東レ・ダウ】

備考

原液：LPG=90：10

2012年1月20日